

各 位

SBS ネクサード株式会社

石油化学関連製品の保管スペースを提供

-中東情勢によるナフサ調達リスクに対応-

SBS ネクサード株式会社（社長：若松勝久、本社：東京都新宿区）は6月9日、当社ウェブサイト内「物流事例紹介」に新たな保管サービス「中東情勢に備えるナフサ由来製品の保管ソリューション」を掲載いたしましたので、お知らせいたします。



今回追加したページでは、ナフサを含む引火性液体などの危険物に対応した当社の保管サービスにより、石油化学をはじめとするさまざまな産業分野の安定的なサプライチェーン構築に貢献していることを紹介しています。

ナフサは、エチレンやプロピレンなどの石油化学製品を製造する重要な原料であり、化学・エネルギー産業において欠かせない物質です。一方で、揮発性・引火性が高い特性を持つことから、保管・管理には高度な安全対策と法令遵守が求められます。近年は、化学品需要の増加やサプライチェーンの複雑化に伴い、安全かつ効率的に危険物を保管できる物流インフラの重要性が高まっています。

当社は、調達から生産、販売、回収、国際物流までワンストップで提供する総合物流企業として、幅広い業界の物流課題を解決しています。危険物保管においても、輸送や在庫管理などの関連機能と組み合わせたトータルソリューションを提供できる点が強みです。サービスの詳細、おすすめ倉庫情報は以下URLよりぜひご覧ください。

中東情勢に備える

ナフサ由来製品の保管ソリューション

中東情勢を背景とした在庫積み増しニーズに対応
ナフサ由来の石油化学関連製品向けに緊急保管スペースを提供

中東情勢で前倒し調達と在庫水準引き上げが加速

中東情勢の緊迫化が、日本の産業界に波紋を広げています。ホルムズ海峡周辺での地政学的リスクが高まる中、原油やナフサの安定調達に対する懸念が石油化学業界を中心に急速に高まっています。



[中東情勢に備えるナフサ由来製品の保管ソリューション](#) | [物流サービス](#) | SBS ネクサード

SBS NEXTHIRD News

当社は今後も、さらなる需要拡大に対応し、持続可能でレジリエントなサプライチェーンの実現に貢献してまいります。

以 上

< SBSネクサード株式会社 概要 > (2025年12月期)

本社住所：東京都新宿区西新宿 8-17-1 住友不動産新宿グランドタワー25階

代 表 者：代表取締役社長執行役員 若松 勝久

設 立：1964年2月

親 会 社：SBSホールディングス株式会社 (持株比率 66.6%)

資 本 金：4億48百万円

売 上 高：1,079億円 (連結)

従業員数：4,921名 (連結)

関連会社：SBS三愛ロジスティクス(株)、SBSグローバルネットワーク(株)、(株)ジャス、(株)EMC、
RICOH LOGISTICS Corp. [USA]、RICOH INTERNATIONAL LOGISTICS(H.K) Ltd. [香港]、
理光国際貨運代理(深圳)有限公司[中国]、SBS Logistics (Thailand) Co., Ltd. [タイ]、
SBS Vietnam Co., Ltd. [ベトナム]

事業内容：精密機器メーカーの物流企業として創業以来、グローバルロジスティクス企業として発展。調達・生産・販売・回収リサイクル・包装設計・国際物流と、全領域の物流をワンストップで提供しています。IT・LT (Logistics Technology) を融合させ、安心・安全・確実な物流サービスでお客様の信頼にお応えします。

U R L：<https://www.sbs-nextthird.co.jp/>

■本件に関するお問い合わせ先

SBSネクサード株式会社

営業開発本部

TEL：050-1741-3129/e-mail：SGID00000050@rlsc.sbs-group.co.jp

■本件に関するマスコミからのお問い合わせ先

SBSネクサード株式会社

経営企画本部 総務部

TEL：03-6772-8202/e-mail：SGID00000259@rlsc.sbs-group.co.jp

※当資料に掲載されている情報は、発表日現在の情報です。その後予告なしに変更することがございますので、あらかじめご了承ください。